

かいぶん あそ
回文で遊ぼう

4年 名前()

回文とは上から読んでも下から読んでも同じ読み方ができる文です。
つぎのヒントをもとに、回文を作りましょう。

① この店はお酒しか売っていないよ。

		だ		
--	--	---	--	--

② 竹に火をつけたら？

		や		
--	--	---	--	--

③ 今日は理科だけを勉強したよ。

		ば		
--	--	---	--	--

④ 理科の実験で使う紙の色は？

		い		
--	--	---	--	--

⑤ 中庭にいるのはワニかな？

				に				
--	--	--	--	---	--	--	--	--

⑥ 中田君に明日の試合をたしかめたよ。

			し	あ	い				
--	--	--	---	---	---	--	--	--	--

⑦ このお魚をこがしたのは私です。

わ			が		れ			し	
---	--	--	---	--	---	--	--	---	--

⑧ この薬はよくきくが、副作用というリスクがあるよ。

く			の			
---	--	--	---	--	--	--

回文で怪文書？

名前()

回文が完成するように、前と後の文をつなぎましょう。

- | | |
|-------------|----------------------|
| ① クルミとトマトと | ・ ^{さか} 逆さま？ |
| ② 馬鹿な | ・ もう吹いた |
| ③ 柿 | ・ だめだ |
| ④ 旅の日 | ・ ミルク |
| ⑤ まさか！ | ・ 兄います |
| ⑥ 里芋 | ・ カバ |
| ⑦ 住まいに | ・ うどん売るよ |
| ⑧ 台風も風か | ・ 好きか？ |
| ⑨ だめだ！怒鳴るなど | ・ 全部聞く落語 |
| ⑩ 極楽気分 | ・ 延びた |
| ⑪ 夜、運動会無いか？ | ・ 重いとさ |

回文で怪文書？

名前()

次の文は回文になっています。空いている所に都道府県名を入れましょう。

① 島や川だけだ 市

② この子、遠い 市の 知らない男の子

③ ^{かさ}傘多い ④ 産 さがし

⑤ ^{ふぎ}府 ^{かい}議会 無いが

⑥ この絵、見ないか？ ^{ゆかい}愉快な の子

⑦ ^{たが}互いに よく行くよ

⑧ 無い！ も ^{きもの}着物が無いな

楽しい回文を作りましょう。(トマトや新聞紙のような一つの言葉ではないよ)

漢字しりとりパズル

()

下のかん字やひらがなを入れて、しりとりをかんせいさせましょう。

小さい数字はことばの文字の数をあらわしています。

数字の書かれているマスがことばのはじまりになります。

	2	2	2	2	2	
→	薬		物		学	↓
	2	2	2	2	4	
		本		上		
	の		事	3	長	
			4		水	
		ろ				
↑	5	2	2	2	2	
	ど		男		生	←

	品	道	子	屋	工
	下	長	校	語	日
	先	も			

漢字でことばづくり

名前()

□に漢字を入れて三文字熟語を2つ完成させましょう。

(例)

運
自 □ 動 車
会

会
市 □ 会
室

古
日 □ 語
屋

(運動会、自動車)

学
同 □ 生
会

時
合 □ 点
台

大
科 □ 者
生

右の漢字をマスに入れてクロスワードを完成させましょう。

			食		
	食				
		力		学	
進					
		花			月

弱	生	物
行	語	公
肉	風	日
年	鳥	動
強	物	水
曲	園	

漢字クロスワード

4年 ()

□に漢字を入れてクロスワードをかんせいさせましょう。

転						
					育	
			残			
体						
					祭	

ヒント

計算問題	学校教育
卒業文集	入学試験
転校生	文化祭
童話集	
転出入	体重計
実験	
児童	残業
体力	祭日
実力	仏教
育兒	質問

	家		三		定	
面		一				
	日			步		
外		一				力
			職			
	地				園	
		書				術

ヒント

物	員	図	日	動	退
行	月	室	芸	国	角
規	画	産	努	進	食

ことばづくりクロスワード

()

□にひらがなを入れ、たてよこにことばをつくりましょう。

	か			ち	し	る			こ		は	し	
は		く		い			に	じ		す			ん
し	は		え				や				か	ん	
	つ		の			さ	い		た	め		か	
し			ぐ	る	ま			か	い		べ		ち
の		ほ			ゆ					く	ら		か
	ひ	ん		お		ん		っ	く		ん		
が			ん	な		め						い	じ
	い	も			い		ん	ば	な				ま
か		し			た	る		す		ら	い	お	
	せ		い	ち				て	に				
は			か		ら	く	ら			ぼ	ん		い
	た	か			も		ん			し		い	
け	ん		き	も				れ	す		て	が	
	て			う		あ			み	し			ず
あ		て			く		る			っ	と		
		ん		よ				な		ば			ま
り	く		よ	う		よ	う	ぎ			し	ば	し

ことばづくりクロスワード(2)

()

□にひらがなを入れ、たてよこにことばをつくりましょう。

	も				ど	よ		き	よ		し		
お	ん	が			ら		た			ち		き	
お		い	り	さ				ひ		わ	り		ち
	い		ひ			た			つ		ん		び
か		い	ろ				る	か				え	る
		か				お			ぶ	と	ん		
し	お				き	ま		り		な		わ	
ば				ぶ						か	い		ん
	が		ま	ら		ん		い	か			い	
	く			ぜ			い		る				せ
	し	ろ	が				わ	た		し			る
た			ま			か	ん		も		だ	い	
		ぶ		か	さ			か		ご		い	
こ					い	ぎ	り			う	き	く	
	だ	い		こ		し		て			か		い
も			は		た			ら	い	お			ん
	み		が		め		あ		け		し		ぺ
ひ		つ		ち				ね		し	ゃ	し	

なぞなぞ遊び

名前()

こんななぞなぞ わかるかな？

- ① 西にいる虫は なあに？
- ② はっぱがいやなにおいのする野さいは なあに？
- ③ ていねいに言うと くさくなる県はどこ？
- ④ 「えええ」 これ、何県？
- ⑤ 「山山山山山山山山山山」 これ、何県？
- ⑥ 何ごとも すぐにやる気をなくしてしまう人がいる県はどこ？
- ⑦ 「わさび」・「しょうが」・「からし」 なくても あきらめられるのはどれ？

漢字を読もう 1

四年 名前

実験と観察の結果が出た

健康のために栄養が必要だ

不思議な事が起こる兆候

建て物の完成を祝う

約百種類の材料から選ぶ

電灯で飛行場周辺を照らす

天然の塩を使って肉を焼く

札束と銀貨

漢字で書こう 1

四年 名前

じっけん と かんさつ の けっか が で た

けんこう の ために えいよう が ひつよう だ

ふしぎ な こと が お ちようこう

た て もの の かんせい を いわ う

やく ひやくしゅるい の ざいりよう から えら ぶ

でんとう で ひんこうじよう しゅうぐん を て らす

てんねん の しお を つか っ て にく を や く

ちつたば と ぎんか

漢字を読もう 2

四年 名前

商店街が近いと便利だ

孫と入浴するのが母の日課です

目標は島へ上陸することだ

各地の特産品を集める

公害問題に最も関心がある

季節が変わり落ち葉が散る

仲間を信じ友達と協力する

博物館で説明を聞く

漢字で書こう 2

四年 名前

しょうてんがい

 が

 ちか
 いと

 べんり
 だ

まじ

 と

 にゆうよく
 するの

 が

 はは
 の

 につか
 です

もくひよう

 は

 しま
 く

 じようりく
 することだ

かくち

 とくさんびん
 を

 あつ
 める

こうがいもんだい

 に

 もっと
 も

 かんしん
 がある

きせつ

 が

 か
 わり

 お
 ち

 ば
 が

 ち
 る

なかま

 を

 しん
 じ

 ともだち
 と

 きようりよく
 する

はくぶつかん

 で

 せつめい
 を

 き
 く

漢字を読もう 3

四年 名前

薬を冷たい水で飲む

パンよりもご飯と野菜が好き

ひなん訓練の反省を記録する

給食が無いので弁当を買う

印刷機械を改良する

試験のために国語辞典を借りる

牧場の景色が続いている

競争ではなく席順で決めます

漢字で書こう 3

四年 名前

くすり を つめ たい みず の お

パンよりも ご はん と やせい が す き

ひなん くんれん の はんせい を きろく する

きゅうしよく が な いので べん どう を か う

いんさつ きかい を かいりよう する

しけん のために こくた じてん を か りる

ぼくじよう の けしき が つづ いている

ちようえう ではなく せきじゆん で き めます

漢字を読もう 4

四年 名前

努力をすれば希望がかなう例がある

生徒が合唱団に参加する

法令順守について最初に覚える

三日連続の大漁に満足する

兵は軍の命令で戦う

選挙で国民に選ばれた大臣

給料をもらう目的で労働をする

失敗して泣くより成功を願おう

漢字で書こう 4

四年 名前

--

どりよく

 をすれば

 きぼう

 がかなう

 れい

 がある

せいと

 が

 がっしょう

 だんに

 さんが

 する

ほうれい じゆんしゆ

 について

 さいしよ

 に

 おほ

 える

みっか れんぞく

 の

 たいりよう

 にか

 まんぞく

 する

くい ぐん めいれい たたか

 は

 の

 で

 う

せんぎよ こくみん えら だいじん

 で

 に

 ばれた

ちゅうりよう もくてぎ ろうどう

 をもらう

 で

 をする

しっぱい な せいこう ねが

 して

 くより

 を

 おう

漢字を読もう 5

四年 名前

老人は鏡を見て静かに笑った

昨年植えた梅の新芽が出た

英語を覚えるのはかん単ではない

卒業式で楽器をえんそうする

明治の記録を未来に伝える

北極星の位置は変わらない

月末に結果を発表する

投票で児童会副会長をえらぶ

漢字で書こう 5

四年 名前

ろうじん は ががみ を み て しず かに わら った

さくねん う えた うめ の しんめ が で た

えいじ を おぼ えるのは かん たん ではない

そつぎょうしき で がつき を えんそうする

めいじ の きろく を みらい に った える

ほつきよくせい の いち は か わらない

げつまつ に けつか を はっぴよう する

とうひよう で じどうかい ふくかいちよう をえらぶ

漢字を読もう 6

四年 名前

熱帯では大量の雨がふることがある

松に雪が積もってえだが折れる

連続ドラマが終わって残念だ

えん芸会の司会をする

この井戸は底が浅い

倉庫の南側に建物がある

一億円札束を包む

けい官隊が百人以上出動する

漢字で書こう 6

四年 名前

--

ねったい たいりょう あめ

 では

 の

 がふることがある

まつ ゆき つ お

 に

 が

 もって えだが

 れる

れんぞく お ぜんねん

 ドラマが

 わって

 だ

えん げいかい しかい

 の

 をする

この いど そこ あざ

 は

 が

 い

そうこ みなみがわ たてももの

 の

 に

 がある

いちおくえん さつたば つつ

 の

 を

 む

けい かんたい ひやくにん いじょう しゅうどう

 が

 する

漢字を読もう 7

四年 名前

これは別に良い案を求めます

夫の氏名を衣服に書く

水道管の直径をはかる

試合の結果を記録に残す

高低差が大きいのが欠点です

土を付けて巣を固めるハチがいる

五輪の旗は各国で愛される

共に勇気を出して戦おう

漢字で書こう 7

四年 名前

これとは ^{べつ} に ^よ い ^{あん} を ^{もと} めます

^{おっと} の ^{しめい} を ^{いぶく} に ^か く

^{すいどうかん} の ^{ちよっけい} を はかる

^{しあい} の ^{けっか} を ^{きろく} に ^{のこ} す

^{こうていお} が ^{おお} きいの ^{けっせん} です

^{つち} を ^つ けて ^す を ^{かた} めるハチがいます

^{いりん} の ^{はた} は ^{かっこく} で ^{あい} される

^{とも} に ^{ゆうき} を ^だ して ^{たたか} おう

漢字を読もう 8

四年 名前

○

○

県

△

△

郡

×

×

町

静岡県の名産はお茶です

清く正しく美しく

笑う門には福来たる

選挙の投票用紙を印刷する

永遠の平和を願う

世界の自然を観察する

文部科学省で働く

漢字で書こう 8

四年 名前

○ ○ けん
 △ △ ぐん
 × × ちよう

しずおかけん
 の めいさん
 は お ちゃ
 です

きよ ただ うつく
 く しく しく

わら かど ぶく き
 う には たる

せんきよ どうひよう ようし いんさつ
 の を する

えいえん べいわ ねが
 の を げう

せかい しぜん かんさつ
 の を する

もんぶかがくしょう はたら
 で く

漢字を読もう 9

四年 名前

都 道 府 県 名

埼 玉 県

茨 城 県

枋 木 県

群 馬 県

山 梨 県

新 潟 県

富 山 県

福 井 県

岐 阜 県

滋 賀 県

大 阪 府

奈 良 県

岡 山 県

徳 島 県

香 川 県

愛 媛 県

長 崎 県

佐 賀 県

熊 本 県

鹿 児 島 県

沖 縄 県

漢字で書こう 9

四年、 名前

--

とどうふけんめい

--	--	--	--	--

さいたまけん

--	--	--

いばらきけん

--	--	--

とちぎけん

--	--	--

ぐんまけん

--	--	--

やまなしけん

--	--	--

にいがたけん

--	--	--

とやまけん

--	--	--

ふくいけん

--	--	--

ぎふけん

--	--	--

しがけん

--	--	--

おおちかふ

--	--	--

ならけん

--	--	--

おかやまけん

--	--	--

とくしまけん

--	--	--

かがわけん

--	--	--

えひめけん

--	--	--

ながちけん

--	--	--

ちがけん

--	--	--

くまもとけん

--	--	--

かごしまけん

--	--	--	--

おきなわけん

--	--	--

4年生までに習う漢字

(1年)

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	月	日	水	見	早
出	右	左	小	白	中	休	学	校	氣	生	先	石	下	上
大	山	人	木	口	土	花	王	玉	百	千	子	字	文	犬
入	名	年	車	貝	本	虫	火	金	手	足	立	川	力	天
町	青	田	男	音	耳	村	竹	女	糸	目	雨	夕	空	赤
円	草	森	林	正										

(2年)

場	読	紙	言	通	食	後	前	自	分	谷	毎	太	色	時
明	秋	方	顔	話	書	行	線	引	間	夏	夜	光	強	弱
回	数	活	肉	長	作	週	羽	黄	黒	地	絵	弓	切	工
道	知	友	何	声	聞	考	外	走	母	歩	会	帰	教	半
心	形	交	魚	刀	鳥	馬	矢	門	戸	朝	午	買	元	番
少	頭	弟	内	今	遠	来	曜	当	丸	点	鳴	海	高	新
同	国	合	語	楽	野	原	風	船	細	用	画	台	家	親
父	兄	姉	妹	角	東	南	北	西	組	池	岩	多	科	電
凶	思	売	市	店	雪	体	米	近	歌	止	里	京	晴	万
古	社	寺	雲	牛	才	冬	星	計	直	茶	汽	記	室	麦
広	毛	算	公	園	春	理	昼	首	答					

(3年)

着消暗問銀球州次由皿坂待第
開使服館氷柱予倍流皮医安登
葉守式落持放宮油庫波齒福豆
所身者筆究族代品客港轉都泳
度役路投研乘有藥拾湯祭幸短
返動表酒癸配真級植湖神向送
綠樣整農想去寫温根主鼻洋鼎
急取局漢勝勉詩暑板反追仕業
畑事味等始院宿住指集死打礼
遊箱区輕習題具起昔受屋階終
病意童悲練調惡列界全兩庭談美
負部運動助苦丁申寔世進昭君期旅
橋相注馭定息速飲化員陽他重岸
物章号島横曲秒和羊委命寒对深
面鉄決荷感平央炭商係笛血育帳

(4年)

要仲清未景別初無倉戰功媛井
建然浴愛兒料飯候改兵敗城繩
養塩札牧管參借兆低軍夫茨沖
榮淺材側節量典令差滿老卒鹿
鏡議利付產熱辭昨械欠靜器賀
選不貨完課周省康機好民極滋
燒底束関的勞競健冷漁念億埼
照果府例說博各試巢勇芸官崎
灯察孫順結共松勸芽衣望隊佐富
笑觀副治争失旗法氏折希拳香德
辺驗徑害願協梅伝唱菜努刷熊群
席類郡便統季帶以單泣求印阜阪
飛種英成变臣訓覺司輪案位岐梨
達必陸街包散末加殘固徒票瀉奈
信約標最祝積録置給連良特岡枋

ことわざの資料

あおな しお 青菜に塩	青い野菜に塩をかけるとしおれるように、元気がなくなった様子
あき ひ お 秋の日はつるべ落とし	井戸のつるべは落ちる時は早いように、秋の日は夕方になるとすぐに暗くなること
あめ ふ じ かた 雨降って地固まる	雨の後に地面が固まるように、もめごとの後にかえって事がうまく運ぶようになること
いしばし わた 石橋をたたいて渡る	石の橋がこわれなにかたたいてから渡るように、用心の上にも用心をかさねること
いし うえ さんねん 石の上にも三年	何事も根気よく続ければ成果が得られること
いぬ ある ぼう あ 犬も歩けば棒に当たる	犬がうろろうしている棒でたたかれることから、歩いているうちに思いがけないことに出会うこと
い なか かわず たいかい し 井の中の蛙 大海を知らず	井戸の中のカエルのように、広い世界や知識を知らないこと
たい つ えびで鯛を釣る	小さなえびで鯛を釣るように、小さな元手で大きな利益を得ること
おぼれるものはわらをもつかむ	おぼれている人は、わらのようなたよりない物にでもつかまろうとするように、こまったときはどんなものにも頼ろうとすること
おに い ま せんたく 鬼の居ぬ間の洗濯	こわい人がいない間に、のんびりと楽しむこと
かべ みみ しょうじ め 壁に耳あり障子に目あり	どこでだれが見ているかわからないように、秘密はもれやすいこと
くさっても鯛	鯛のような立派な魚は、たとえくさっても価値があるように、優れた者はどんなに落ちぶれてもすたれることはないということ
けんか 両成敗	けんかをした人は両方を罰するということ
せんどうおお ふね やま のぼ 船頭多くて 船、山に登る	指図をする人が多いとものごとがはかどらず、違った方向にそれてしまうこと
たで 食う虫も好き好き	タデのようにからい草を食べる虫もいるように、人の好みは様々であること
たな 棚からぼたもち	思いがけない幸運がまいこむこと
どんぐりの背比べ	似たり寄ったりで、たいして違いがないこと
した なか れいぎ 親しき仲にも礼儀あり	親しい人との間でも礼儀を守らないと気を悪くすることがある
しゅ まじ あか 朱に交われば赤くなる	付き合う人の良し悪しに影響されること
し ほとけ 知らぬが仏	知っていれば腹が立つことも、知らないでいると仏のようにおだやかな気持ちでいられるものだということ
す みやこ 住めば都	住み慣れた所はどんな所でも住みやすくなるということ

そな 備えあれば憂いなし	前もってきちんと準備をしておけば、あとで心配することがないということ
つき 月とすっぽん	比べ物にならないほど違うことのとえ
とき かね 時は金なり	時間はお金と同じように貴重なものだから、時間を無駄にせずはげむようにすることが大切である
な つら はち 泣きっ面に蜂	不運の上に不運が重なること
かい めぐすり 二階から目薬	二階から目薬をさすように、効果がないことのとえ
ねこ こばん ぶた しんじゆ 猫に小判、豚に真珠	値打がわからず、やってもむだなことのとえ
のう 能あるタカは爪をかくす	実力のある人はおやみに能力を自慢しないということ
はっほうびじん 八方美人	誰に対してもいい顔をしようとする人のこと
むかし きねづか 昔とった杵柄	昔きたえておいたことは、今でもうまくできるということ
むり とお どうり ひ こ 無理が通れば道理が引っ込む	道理にはずれたことが通ってしまえば、道理にかなったことが行われなくなるということ
め 目からうるこが落ちる	よくわからなかったことが、はっきりとわかるようになること
りっすい よち 立錐の余地もない	とがった錐(きり)の先も入らないほどつまっている様子
りょうやく くち になが 良薬は口に苦し	よくきく薬は苦いように、ためになる忠告は自分の弱点を言い当てて聞くのがつらいものだ
るい とも よ 類は友を呼ぶ	気のあった者や仲の良い者は自然と集まってくるものだということ
るり はり て ひか 瑠璃も玻璃も照らせば光る	瑠璃(るり)や玻璃(はり)といった宝石は光に照らされれば輝くように、能力のある人はどこにいても目立つし、機会があれば力を発揮するものだということ
わざわい てん ふう わざわい転じて福となす	不幸な出来事が幸福のきっかけとなること